

知らぬ間に秋風が吹き始め、猛暑の日々も忘れてしまうほど涼しくなってきましたね。「秋の空は高い」と言いますが、本当に澄みきった青い空が高く高くどこまでも続くような気がします。今号では「豊橋文化賞」「豊橋文化奨励賞」の受賞者インタビューのほか、「豊橋文化祭開会式典」「青春歌謡&ポップス」カバーコンサート「コーラスのつどい」などをお届けします。爽やかな秋空の下、文化の秋を堪能しにお出かけしませんか？

豊橋文化祭開会式典を開催しました。

今年は豊橋文化賞に飽海人形浄瑠璃吉田文楽保存会代表の鈴木省二さん、豊橋文化奨励賞に日本壮心流宗家入倉昭山さんが選ばれました。

令和元年9月28日(土)、豊橋文化祭開会式典が市民文化会館ホールにて開催されました。オープニング演奏として琴風会による箏の演奏が披露され、優雅な雰囲気での幕開けとなりました。また、記念公演として、平成28・30年度に豊橋文化奨励賞を受賞された吉村純さんと田辺菜美子さんによるジョイントコンサート(ピアノ：野畑さおりさん)が行われ、美しい音色で来場者を楽しませました。

式典では豊橋市長、当財団理事長による挨拶の後、豊橋文化賞をはじめ、各賞の表彰が行われ、豊橋市議会副議長による祝辞が述べられました。



受賞者に聞く

豊橋文化賞

鈴木省二さん(飽海人形浄瑠璃吉田文楽保存会 代表)

【受賞理由】

豊橋市指定無形民俗文化財である飽海人形浄瑠璃を継承する吉田文楽保存会において、永年にわたり技巧の研鑽に励むとともに、保存会の統率・運営に尽力されてこられました。芸芸に取り組む誠実で真摯な態度と同様に、保存会の運営にも一貫してひたむきに取り組み、会員からの信頼も厚く、地域の伝統文化の振興に多大な貢献をされました。

一文楽をはじめられたきっかけは何でしたか？

祖父が文楽をやっており、家でお稽古をしているのを見たりしていたので身近な存在でした。文楽が盛んな大阪と遠く離れた豊橋ですが、大阪と同じ人形の頭や衣裳などがあったり、大阪の名人による指導を受けたり…いろいろなご縁があったそうで、地方にも関わらず本格的な文楽の活動ができていました。

私が本格的に始めたのは17歳の時で、その時は花園町の浄円寺で上演しました。その後人間国宝の吉田文五郎さんと共演したり、愛知県内や浜松はもちろん、東京の九段会館でも公演を行ったりしました。このころは静岡から豊橋あたりまで文楽が盛んで、義太夫語りが多くいました。昭和の終わりに、私のように昔から活動している10名ほどに加え、一般の人を募集し、保存会として人数が増えました。鈴木工さんが中心となり、市指定無形民俗文化財に指定していただけるように活動し、平成2年に指定していただきました。

一現在はどうのような活動をされていますか？

年一回の定期公演に加え、10年ほど前から豊城中学校の浄瑠璃部への指導を行ったり、文楽講座や公演を開催したりしているほか、一般向けのセミナーなども開催しています。定期公演は今年で29回目、11月24日に文化会館で開催します。定期公演前は毎週土曜日、それ以外の時期は隔週で稽古をしています。定期公演に多くの方にご来場いただけるよう日々稽古を積み重ねています。

一今後の抱負についてお聞かせください。

現在肩を痛めてしまっていて思うように動かせない時もあります。今まで以上に文化継承に携わっていきたくと思っています。まずは定期公演で良い演技が出来るよう取り組んでいきたいです。

豊橋文化奨励賞

入倉昭山さん(剣詩舞踊家)

【受賞理由】

幼少期より芸道に進み、日本壮心流宗家を継承して以来、卓越した指導力で剣詩舞の保存継承に力を尽くしてこられました。また、剣詩舞の新しい表現にも果敢に取り組み、時代に即した表現のあり方を不断に追求する姿は多くの後進の模範となるとともに、伝統文化の普及発展に大きく貢献されており、今後の更なる活躍が期待されます。

一三代目として生まれて、子供の頃からお稽古されていたと思います。お稽古は嫌ではなかったですか？

それこそ二歳くらいから始めましたが、お稽古は始まってしまえば、楽しかったですね。もちろん、小学生の時は、お稽古は土曜日の午後でしたから、友達と遊べないのは嫌でしたけど、それでも稽古が始まれば楽しかったですね。特に人前で発表して拍手してもらうのは気持ちよかったですね。

一三代目として意識しだしたのはいつ頃からですか？

もう生まれた時から三代目と呼ばれてたから(笑)。でも高校生の頃は反抗期というか、親の敷いたレールは嫌で、ミュージシャンになりたいと思ったり、店を開いたり、何かのバイオニアになりたいという思いはありました。

でも自分でも色々チャレンジしていき、和太鼓やロックやクラシック音楽で剣舞をやったりする中で、剣舞の中にもまだまだ自分で切り開いていくべきものがあると思ったのが大きいです。

一宗家を継承して以来、意識していることはありますか？

新しいことにチャレンジしながらも、古典としての剣舞もきちんと継承し大切に伝えていくことは意識しています。とりわけ、2代目が家元として元気だったうちは、やはり大きな傘の下で宗家として自由な活動ができていた部分もありましたが、その傘が小さくなってきた今、改めて、古典としての剣詩舞の大切さを感じています。

一宗家を継承して20年以上ですが、まだまだお若いのです。今後の抱負をお聞かせください。

剣詩舞もまだまだメジャーとは言えないので、もっともっと広めて一般的な認知度をあげていきたいです。

そのために、色々な人とのコラボレーションをしたり、昨年、今年と、機動戦士ガンダムや宇宙戦艦ヤマトで構成した物語仕立ての剣詩舞だったり、まだまだチャレンジを続けていきたいですね。

“青春歌謡&ポップス”カバーコンサートを開催します。

昭和42年10月14日に開館した豊橋市民文化会館。新たなスタートとして、半世紀を振り返り、一世を風靡した歌謡曲やポップスを人気スターになりきって演奏をします。

とき ● 令和元年11月30日(土) 13時開演(12時15分開場)
ところ ● 豊橋市民文化会館ホール(全席自由・先着順・入場無料)
プログラム・出演 ●

「島倉千代子 トリビュート」 島倉千代子トリビュートバンド
「加山雄三 トリビュート」 アンクル・フォー+パンチ宮本
「さだまさし トリビュート」 さだまさしくトリオ+α 1
「松山千春 トリビュート」 フォークソング研究会CLUB FOLK
「吉田拓郎 トリビュート」 ペニーレインでバーボンス



第51回コーラスのつどいを開催します。

市内で活動する14のコーラスグループが一堂に集うコンサートです。

とき ● 12時30分開演(12時開場)
ところ ● 豊橋市民文化会館ホール



鈴木史子

「白い器について」

陶土と半磁土を混ぜた土で形を作り、乾燥の頃合いを見計らって刷毛で白化粧をベタベタ塗り、灰釉を薄く掛けて焼いている。材料も技法も特別なことはない。

次はこうしてみようの繰り返し、出来るようになることはないのかもしれないけど、そこを面白がれたらいい。

○企画展「アツアツを食卓へ vol.2」

名古屋 上前津 THE SHOP 十二ヵ月 <https://www.jyunikagetsu.com/>
2019.10.26-11.4

○企画展「あたたかいいろいろ」

名古屋 今池 スタジオマノマノ <http://s-manomano.jugem.jp/>
2019.11.2-11.12

リレーエッセイ ほんと豊橋

想いをカタチに

平井 親

【よきものは生をうながす】よいものというのはすべて、生きることへと誘い導く。生きる意欲を駆り立ててくれる。たとえば、死について書かれた本であろうとも、人生に逆らうような内容の本であっても、それがよいものであれば、わたしたちが生きていることへの刺激剤となっている。～ニーチェの言葉Ⅱより～

私は、額縁屋とギャラリーを通じて、色々な表現、絵画、写真、書、版画などを額縁(額装、表装)でお手伝いをさせて頂いています。それは、美術館に飾る作品から個人の部屋に飾る1枚まで様々で、何枚かの展覧会の中の1枚であったり、記念日に贈るスペシャルな1枚であったり、全てに一人一人の想いが込められています。飾る環境(インテリア)や、

想いをプラスした額縁をと心掛けていますが、毎日が発見や刺激の連続であり、日々学ばせて頂いています。よきものとは、否定はしませんが、教科書に載っている有名な作家の作品や、世界的なオークションに出品される高価な作品とも限らず、初めて観た展覧会の1枚であったり、思い出の場所に出逢った1枚であったり、全ては観る人の、その時々心理で左右されるものだと思います。そして、時の経過と共に変化し、増えていくものだと思います。なんとなく気に入った雑誌の切り抜きや、格言の書いてあるカレンダーの1ページを取って飾ったり、手紙を貰った時の綺麗な記念切手を机の上に飾ったり、お世辞にも点数の良いとは言えないテスト用紙でも、勿論音楽、食べ物、自然なんていうのもアリだと思います。額縁屋ですので、額に入れる品だと嬉しいですが…よきものに逢って、日々の生活の活力になったり、励みになったり、眺めて思い出して微笑んだり、そんなよきものを額縁に入れてカタチにする、そのお手伝いをさせて頂いている事を通しての体験が、私のよきものであると、改めて感じました。

豊橋文化訪問

20年ぶり!!太平寺の寺寶展



樹齢300年以上で27mを超える高さを誇り、くよはしの巨木・名木百選にも選ばれた大イチョウが参道脇に鎮座する老津町の古刹『太平寺』に残暑厳しい9月上旬に訪問しました。

紅色の百日紅(サルズベリ)の花が美しい庭園を眺めつつ、先代住職の17世・宗丘禅師が点てた抹茶を頂きながらお話を伺いました。

令和元年11月3日と4日の両日、20年ぶりに「長松山太平寺寺寶展(じほうてん)」が開かれるそうです。

なんといっても収蔵品の目玉は、応挙十哲、の一人である渡辺南岳に円山派を学んだ吉田出身の恩田石峰の64面から成る日本堂などにあった襖絵です。とりわけ天保丙申仲夏日、つまり1836年(天保7年)5月の落款のある《孔雀図》をはじめ、《莊周午睡之図》や《波濤図》は見応えがあります。市内最古の《梵鐘》や《高麗写経》、《大休禅師頂相》ほか、雪叟紹立(せつそうじょうりゅう)と周辺の禅僧の詩文をまとめた写本《雪叟詩集》は、室町時代後期から安土桃山時代にわたる文芸活動を知る貴重な歴史資料。さらに白隠慧鶴(はくいんえかく)や海山宗恪(かいさんそうかく)が描いたちよつとコミカルで迫力ある

《達磨図》や白隠の高弟・東嶺円慈(とうれいえんじ)の貴重な作品、江戸時代前期に明国から渡来した黄蘗山万福寺僧侶の木庵性瑫(もくあんしょうとう)の力強い書《方丈》や狩野派の絵画など多くの寺寶が一堂に公開され、20年ぶりのお披露目となります。

そして4日の午後1時から、同寺ゆかりの彦坂玄さんがドラムスを担当するバンド『RAMMELLS』が登場し、'ネオ・ノスタルジー'な生演奏を披露します。

このバンドは今年、メジャー3作目のフルアルバム『Mirrors』をリリースして、全国ツアーを東京・大阪・名古屋・仙台・福岡の5都市で展開したばかり…リード曲《真っ赤な太陽》のミュージックビデオには、「孤独のグルメ」で人気の俳優・松重豊が出演し、話題となりました。

また開催中の2日間は、太平寺に隣接する登り窯で焼かれた陶磁器の展示をはじめ、老津町特産品の即売や抹茶のサービスもあるそうです。

秋の日のひととき、貴重な寺寶を拝観して、やきもの談義をするもよし…太平寺に来られた方々と心を触れ合いながら抹茶を楽しみ、ゆったりと文化的な時間を過ごしてはいかがでしょう。



催し物スケジュール 11月～12月

※この予定表は予告なしに変更になる場合がありますので、事前にお確かめください。入場料は前売料金。



豊橋文化 2019年10月発行

市内文化団体主催および豊橋文化振興財団が
後援する催し物を中心に掲載しています。掲載
のご希望は、問合せ先までご連絡ください。

11月

2日(土)	長唄・落語・日本舞踊の会 時間●13時～ 場所●アイブラザ豊橋 入場料●1,500円 内容●長唄(三味線・唄)、落語(2席)、日本舞踊(3曲)の披露 茶道宗偏吉田流和有茶会 時間●9時30分～ 場所●臨済寺(豊橋市東田町) 会費●500円 担当●菅沼宗美 第45回豊橋音楽連盟コンサート 時間●14時開演(13時30分開場) 場所●豊橋市民文化会館ホール 入場料●1,000円 内容●豊橋音楽連盟会員によるクラシックコンサート 太平寺寺寶展 時間●10時～17時 場所●太平寺 入場料●無料 ASANOインターナショナル・バレエ 第8回発表会 時間●15時～ 場所●アイブラザ豊橋 入場料●無料 内容●幼児から大人までの総勢93名によるバレエ発表会 豊橋ウインドアンサンブル第33回プロムナードコンサート 時間●13時30分開演(13時開場) 場所●ライフポートとよはしコンサートホール 入場料●無料 内容●吹奏楽による「魔法」をテーマにしたポピュラー音楽中心の演奏会 吹奏楽で綴る音楽物語「魔法使いの弟子」(映画「ファンタジア」より)、ハリーの不思議な世界 (「ハリー・ポッター」主題曲)など 第70回新星歌のバラダイス 時間●9時30分開演(9時開場) 場所●豊橋市公会堂 入場料●無料 内容●カラオケ発表会・舞踊 茶道クラブ月例茶会 時間●10時～ 場所●豊橋市三の丸会館 会費●600円 担当●宗偏流豊橋支部 第50回豊橋連舞踊フェスティバル 時間●10時30分開演(10時開場) 場所●豊橋市民文化会館 入場料●無料 内容●豊橋舞踊連盟による舞踊発表 三案合同作陶展 時間●9時～17時 場所●豊橋市民文化会館第1展示室 入場料●無料 内容●陶器の展示 桜丘高等学校音楽科 第56回 定期演奏会 時間●18時30分～ 場所●豊橋市民文化会館ホール 入場料●無料 内容●桜丘高等学校音楽科生徒による実技発表会 裏千家六日会月釜 時間●10時～ 場所●豊橋市三の丸会館 会費●800円 担当●清水 宗澄 東陽ふれあい音楽会「ミュージカル アラカルト 晩秋の朝、さわやかにミュージカルナンバーを お楽しみください」 時間●10時～ 場所●東陽地区市民館 参加券●400円 出演●ヴォーカル:天野陽一 若木やよい ピアノ:鈴木雅子 島倉千代子さんを偲んでうたごえコンサート 時間●14時開演(13時30分開場) 場所●豊橋市民文化会館ホール 入場料●1,500円 内容●島倉千代子さんを偲んで、「この世の花」から「からたちの小径」まで元専属バンドの「まっ はしたかし」率いるバンド生演奏に合わせ、来場のみなさんとヒット曲を聴き、歌い、楽しむ。 澄心会書道展 時間●9時30分～17時 場所●豊橋市民文化会館展示室 入場料●無料 内容●澄心会ジュニア・大人による書道展 豊橋市国際交流協会設立30周年記念事業 時間●10時～ 場所●穂の国とよはし芸術劇場PLAT、南口駅前広場 入場料●無料 内容●記念式典、記念音楽会、にほんごスピーチコンテスト、国際交流団体活動紹介パネル 展、国際交流フォトコンテスト、フェアトレード・バザー、ワールドグルメ、エスコラのこど もたち絵画展など TMF合唱団第31回演奏会 時間●14時開演(13時15分開場) 場所●ライフポートとよはしコンサートホール 入場料●一般1,500円、学生500円 内容●アラカルトステージ、宗教曲ステージ、アニメソ ングステージ、混声合唱組曲「アポロンの堅琴」などの合唱 第35回豊橋市長杯年齢別歌謡選手権大会 時間●9時15分開演(8時30分開場) 場所●豊橋市公会堂 入場料●無料 内容●年齢別の歌謡選手権大会 裏千家静和会月釜 時間●10時～ 場所●豊橋市三の丸会館 会費●600円 担当●藤井 宗順 第51回コーラスのつどい 時間●12時30分開演(12時開場) 場所●豊橋市民文化会館ホール 入場料●無料 内容●市内で活動する14のコーラスグループが一堂に集うコンサート 駒屋アートプロジェクト2019 時間●9時～17時 場所●二川宿商家駒屋 入場料●無料 内容●県内外の11名の作家によるアート展。関連イベントもあり 第62回邦楽大会 民謡・三味線・大正琴・太鼓・箏曲・長唄・尺八・小唄の部 時間●10時開演(9時開場) 場所●豊橋市民文化会館ホール 入場料●800円 内容●市内邦楽団体による演奏会 日曜短歌会 時間●13時～ 場所●豊橋市民文化会館第7会議室 第19回豊障連さくらピア文化祭 時間●10時～15時 場所●豊障会館さくらピア 入場料●無料 内容●障がい者による作品展示・芸能・カラオケ発表 第26回三遠南信ふるさと歌舞伎交流豊橋大会 時間●10時開演(9時30分開場) 場所●穂の国とよはし芸術劇場PLAT主ホール 入場料●無料 内容●民俗芸能が数多く保存・伝承されている三遠南信地域の地芝居(歌舞伎) の団体が一堂に会し、上演します。 水曜短歌会 時間●13時～ 場所●豊橋市民文化会館第7会議室 加藤訓子 DRUMMING 時間●19時開演(18時開場) 場所●豊橋市民文化会館ホール 入場料●3,000円 出演者●加藤訓子 演目●ドラミング(1971)・スティールライヒ
-------	--

20日(水)	東陽ふれあい音楽会「晩秋を彩る二胡 豊かな音色で癒されて～♡♡♡」 時間●10時～ 場所●東陽地区市民館 参加券●400円 出演●二胡:中村ゆみこ ピアノ:水谷善郎 パーカッション:マッスグ 劇団「第五会議室」第7回公演「最後の音ばなし」 11月24日(日)まで 時間●23日:18時30分開演、24日:14時開演 場所●穂の国とよはし芸術劇場PLAT主ホール 入場料●一般2,000円、高校生以下1,000円 内容●劇団「第五会議室」が贈る壮絶なジャパニーズファンタジー 愛知大学吹奏楽団第52回定期演奏会 時間●17時開演(16時30分開場) 場所●アイブラザ豊橋 入場料●400円(当日500円) ※小学生以下無料 内容●愛知大学吹奏楽団による定期演奏会(第 一部:シンフォニックステージ 第二部:ステージマーチングショー 第三部:ポップスステージ) 第6回豊橋ハーモニカ愛好会交歓演奏会 時間●13時開演(12時30分開場) 場所●豊橋市公会堂 入場料●無料 内容●約30組のグループ、総勢約130名のハーモニカ演奏会 第29回吉田文楽保存会定期公演 時間●13時30分開演(13時開場) 場所●豊橋市民文化会館ホール 入場料●無料 内容●吉田文楽保存会による市無形民俗文化財指定「飽海人形浄瑠璃」の公演 第33回豊橋マデナーナイトジャズオーケストラ定期コンサート 時間●18時30分(18時開場) 場所●ライフポートとよはしコンサートホール 入場料●無料 内容●カウントベイシー楽団を主にビッグバンドの楽曲を演奏 西村能舞台稽古 時間●14時～ 場所●西村能舞台 地区市民総合展 時間●9時～17時 場所●豊橋市民文化会館展示室 入場料●無料 内容●校区文化協会などから選抜された書道・絵画などを展示 0才からのジャズコンサート 時間●11時開演/15時開演 場所●穂の国とよはし芸術劇場PLAT アートスペース 入場料●大人1,200円、子ども300円 内容●ニューヨークで活躍するピアニストによる赤 ちゃんから大人まで楽しめる本格ジャズコンサート 第31回MOA美術館豊橋児童作品展 12月1日(日)まで 時間●9時30分～17時 場所●こども未来館ここにこ 入場料●無料 内容●市内の小学生を対象とした絵画と書写の作品展(優秀作品のみ) 表彰式は12月1日13時30分～ “青春歌謡&ポップス”カバーコンサート 時間●13時開演(12時15分開場) 場所●豊橋市民文化会館ホール 入場料●無料 内容●半世紀を振り返り、人気歌手になりきって歌謡曲やポップスを演奏するコンサート
--------	--

12月

1日(日)	地区市民総合芸能祭 時間●12時30分～ 場所●豊橋市民文化会館ホール 入場料●無料 内容●校区文化協会により選抜されたメンバーによる音楽や舞踊のステージ 茶道クラブ月例茶会 時間●10時～ 場所●豊橋市三の丸会館 会費●600円 担当●表千家不白流 茶道宗偏吉田流和有茶会 時間●9時30分～ 場所●臨済寺(豊橋市東田町) 会費●500円 担当●田中宗敏 東陽ふれあい音楽会「魅惑の大正琴アンサンブル ～心に響くウィンターソングをあなたに～」 時間●10時～ 場所●東陽地区市民館 参加券●400円 出演●ハーブクイーンズ(朝倉由美、鈴木佳江、宮道典子、前田加代子) 高文連東三河支部「高校生の写真展」 12月8日(日)まで 時間●9時～17時 場所●豊橋市民文化会館2階展示室 入場料●無料 内容●東三河全域の各高校写真部による写真の展示 裏千家六日会月釜 時間●10時～ 場所●豊橋市三の丸会館 会費●800円 担当●鈴木 宗恵 第125回豊橋交響楽団定期演奏会 時間●14時開演(13時30分開場) 場所●ライフポートとよはしコンサートホール 入場料●一般2,000円 小中高生:500円 曲目●C.フランク「交響曲ニ短調」、M.ラヴェル 「ピアノ協奏曲ト長調」、C.ドビュッシー「牧神の午後への前奏曲」 指揮●太田 弦 ピアノ独奏●三木 諭 第16回津軽三味線雅會発表会 時間●10時～ 場所●豊橋市公会堂 入場料●無料 内容●雅會会員による三味線演奏の発表、民謡歌手による唄の披露など 裏千家静和会月釜 時間●10時～ 場所●豊橋市三の丸会館 会費●600円 担当●高畑 宗典 市民展(写真・書道) 12月15日(日)まで 時間●9時～17時 会場●豊橋市美術館 入場料●無料 内容●東三河を対象とした美術公募展 日曜短歌会 時間●13時～ 場所●豊橋市民文化会館第7会議室 豊城中学生対象「能楽鑑賞」 時間●14時～ 場所●西村能舞台 入場料●無料 内容●能「船弁慶」 市民展(絵画・彫刻・デザイン) 12月22日(日)まで 時間●9時～17時 会場●豊橋市美術館 入場料●無料 内容●東三河を対象とした美術公募展 水曜短歌会 時間●13時～ 場所●豊橋市民文化会館第7会議室 還ってきた! 年末恒例 山紫水明らいぶ 時間●18時開演(17時30分開場) 場所●豊橋市民文化会館ホール 入場料●3,000円(当日3,300円) 内容●和楽器ユニット「山紫水明(篠笛、尺八、津軽三味線、箏、和太鼓)」によるオリジナルならいぶ 宗偏流義士茶会 時間●10時～ 場所●豊橋市三の丸会館 会費●1,500円
-------	--

文化短信

▼豊橋市民俳句会第621回
終戦日はや八十路なる風の音 中内まつえ
朝市の面を拭かるる天狗帽子 彦坂艶子
焼加子のとろりと崩し 二宮酒 加藤美津子
病む友を案ずる夕べ二重虹 佐藤英子
朝顔のアーチが迎ふ保育園 山中たけし
夕日なほ惜みて風の凌霄花 白井みち子
加子の棘ちくりと指に夕厨 中尾美智子
日の余熱もぎ取る加子にこもりをり 山中ゆきり
茄子を煮て老いの二人に足る昼餉 河合澄子
大百足細切りにする花鉢 林 春美
快晴や朝顔二輪隣りあふ 藤田源一

伝統文化こども教室を開催しました。



日本舞踊の部
講師:鯉廣会



箏曲の部
講師:住吉如子(紫雨会)



華道の部
講師:豊橋華道連盟



茶道の部
講師:熊谷宗光(表千家)

▼豊橋市民俳句会第622回
秋暑し引けば草の根長かりし 大河美智子
午前五時変幻しるき秋の空 林 春美
曾孫の言葉の増えて小鳥来る 白井みち子
よき便りけふは来るかも小鳥 山中たけし
翡翠の星曳く水面ダイヤナ忌 彦坂艶子
秋めくや試歩の一步を伸ばし 中内まつえ
けり 学舎に歌声流れ小鳥来る 高橋良子
青空に白雲あはし秋めけり 佐藤英子
蟬や茶庭の籬縋り付く 中尾美智子
湿原に猪のぬたあり秋立てり 河合澄子
秋暑し路面電車のきしむ音 山中ゆきり
入り相の雪季をまたぎ秋めきぬ 藤田源一
▼豊橋文化短歌会
八月日曜歌会
嘘ホントそれとも冗談遊びごと?あなたについていけない私 西郷 賢谷
お茶席にうぐいすの声若広がる庭の奥より風のささなみ 岩瀬 美子
キツチャ店九十五歳の訛言ふをそででいひのよサービスの昼 岡田 宏子
「もしもし」のあとに小さき空 宇佐美幸枝
席を置けば流るる娘の失恋談 敗戦直後の小学四年 横田 隆介
▼八月水曜歌会
ところと風も吹かない夏の昼やる気でない私と風鈴 成島 孝枝
或る時は清み或る時は濁る池に真鯉うきいで波紋を描く 篠田 武子
家にいてだらりだらりとしておれば暑さに喘ぎ汗ばみにけり 金澤もとゑ
夏の夕のコンビニ帰り涼やかな風も浴びるよシシフスとして 田辺美和子
きつねさんまた嫁入りねと孫の言う雨止み雨降る間のうす陽 長谷川公代
▼豊橋番傘川柳会
令和元年9月句会
ケイタイがあつてもチラリ時計見る 佐藤文児
出し抜ける無理難題に困り果て 郡山弘子

きまぐれ編集後記
8月、9月と外出する仕事が多かったので、お昼に十年以上前によく通っていたうどん屋に久しぶりに行ってみた。そこには昔と変わらぬ元気な店主さんがおり、店員さんも昔と変わらぬ声で注文を届けていた。
私は、この十年で結婚して子供も産まれ、いろいろ環境が変わったが、そこには昔と変わらぬ心地よさがあつた。考えてみれば、私はただの客であり、店主と客の関係は昔も今も変わっていないのだから、居心地も変わらないはずだと納得した。
つい先日、90歳になる祖母から私の携帯に電話があつた。聞くところ、私の母の家に電話してもいつか行かないか心配だから見に行つてきてほしいとのこと。結局なんでもなかったのだが、祖母にとつて母はいつまでも心配な自分の子供なのだ。ここにも変わらぬ関係を見つけて少し和んだ今日この頃である。

豊橋文化短歌会
会員募集中!
毎月第3日曜日と水曜日の午後、時半より文化会館にて歌会を開催中!三十代から七十代まで幅広い参加者がいます。ぜひお気軽に見学にいらしてください。